

フローリングのキズ補修 パテタイプのクレヨンで簡単に補修できます。

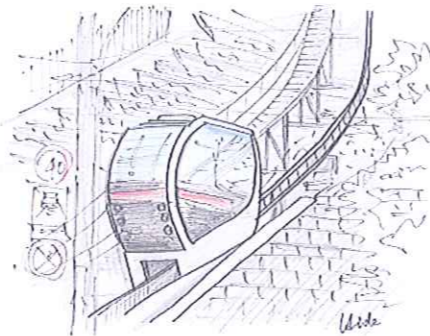
- 1 床に合う色を選んでぬり込む
- 2 大きなキズの場合、ドライヤーでクレヨンを乾らかくし、ヘラでキズに埋め込む
- 3 余分なクレヨンをふき取り、再度ドライヤーを当て、乾いた布でなじませる
- 4 透明のラッカーなどを塗って、補修面を保護する

※合う色がない場合はアルミ箔の上に必要量のクレヨンを何色が削り、オーブントースターなどで熱を加えて溶かし合わせる。



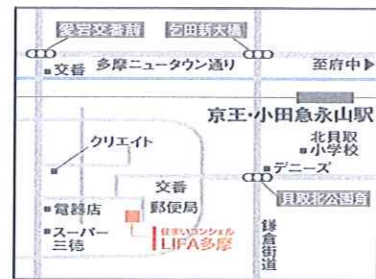
身辺雑記.....

2月に2回降った大雪やら、いろいろな用事やらで、なかなか散歩にも出かけられません。そんなわけでちょっと前に歩いた、上野から王子までの散歩です。東京都美術館で毎年開催の版画展に友人(女性)が出品している(銅版の抽象画でタコの足みたいと悪口を云っています。)のを観た後、上野の森を抜けて芸大前を通り適当に歩いていると行き止まりに。最近地図を持たずに歩き、迷ったらスマホで検索し修正しながら歩きます。谷中墓地の中の道を抜けて日暮里に出る手前に幸田露伴旧居跡の案内板が、ここで有名な「五重塔」を書いたそう。日暮里駅のそばの蕎麦屋「川むら」で昼飯。かも南蛮、おかめそば、お銚子を注文。ゆっくりとしあわせなひと時。店を出て並びの佃煮屋「中野屋」で葉唐辛子、昆布を購入。かなりお年のおばあさんがてきばきと店を仕切っています。線路沿いを歩き西日暮里駅そばのかの有名な開成高校前を通り道灌山の住宅街をぶらぶらとぬけ田端へ。駅前には田端文士村記念館があり、このあたりは大正期に芥川龍之介、室生犀星、菊池寛ら数多くの文士が住んでいたそうです。ここから本来は山手線内側散歩としては、駒込、巣鴨に行こうと思ったのですが、王子の飛鳥山公園に行ってみようというので急きょ変更、中里から滝野川方面、以前行った旧古河庭園前の本郷通りを王子方面に歩き滝野川公園、国立印刷局滝野川工場(お札を印刷してる?)を過ぎ、飛鳥山公園に到着。ここは桜で有名ですが、将軍吉宗が江戸っ子たちの、行楽の地とするため、飛鳥山を桜の名所にしたそうです。桜は650本くらい植えられているそうで、お花見の時期はさぞかし華やかでしょうね。この後王子稲荷にも行きたいと云われたのですが、足が疲れて後日改めて来ようということで納得。モノレールで下に降りて王子駅に。このモノレール通称アスカルゴというそうです。・・・佐藤



LIXIL リフォーム チェーン
住まいコンシェル
LIFA ライファ多摩

(株)インテリアヒロセ 二級建築士事務所 多摩市貝取1-47-6
フリーダイヤル 0120-650-405 <http://www.lifatama.com>



パズルの答え★ ①七転八起 ②千客万来

ニュース・レター

VOL 48
住まいコンシェル
LIFA
ライファ多摩
www.lifatama.com
2014年3月吉日発行

リフォーム専門店ライファが、暮らしのちょっとした情報をお届けします。

今月の社長ひとこと



代表取締役 広瀬大三

最近になってようやく春めいてきましたね。昼間は身体を動かしていると少し汗ばむくらいです。これだけ暖かくなってくると、2月の大雪がウソのようですね。

それにしても雪害は大変なものがありました。慣れない雪かきにひどい筋肉痛になったり、腰を痛めた方も…私を含めてたくさんいらっしゃるのでは!?近所のスーパーマーケットでは駐車場の屋根が大々的に潰れてしまい、何台もの車が犠牲になっておりましたが、個人のお宅でもカーポートなどが軒並み倒れて、車の屋根に突き刺さってしまった現場など、何件か交換させていただきました。また、雨どいが折れてしまったお宅もかなりありました。

住宅設備メーカーにおいては、LIXIL(リクシル 旧INAX)→雪の重みでキッチン・エクステリア工場の屋根が潰れる。パナソニック→システムキッチンの倉庫の屋根が潰れる。日立ハウステック→雪害あり などがありません。(ちなみに関東でのカーポートの耐雪性能の基準は20cmです) そのような事情でLIXILではキッチンの出荷が4週間ほどできなくなりました。もとより3月は引越に伴うリフォーム工事の繁忙期であるのに加え、4月からの増税前の駆け込み受注でおおわらわの中でのこの事態…。TOTO、パナソニック、クリナップなども受注増で大幅に納期が遅れています。この大混乱はおそらくゴールデンウィーク頃までは続くのではないのでしょうか。

弊社の裏では沈丁花(じんちょうげ)がむせるほど香ってきました。春の開花ラッシュの始まりを告げる花ともいわれています。工場や流通の混乱、そしてついにやってきた増税を乗り越えて、大雪のたった1か月後には次々と花が開くように今後はさらに景気がよくなっていくことを祈ります。

注意して!

知っておきたい 春の山菜や花の扱い!

⚠ 山菜や食用と間違える

水仙類(有毒)がニラやタマネギ、ノビル等と間違えられます。また他にもフキノトウ(食用)とハシリドコロ、ギョウジャニンニクやオオバギボウシ(食用)とバイケイソウ、ニリンソウ(食用)とトリカブト類、セリ(食用)とドクゼリなどがあります。

※地域により呼び名が変わることもあります。

しっかり知識を持って山菜取りに出かけましょう。見分けに迷ったら保健所に相談しましょう。

⚠ ジャガイモ

芽に毒があることは知られていますが、皮色が薄い黄緑～緑色になったものは皮に光があたり芽と同様にソラニン類の毒ができています。

保存中緑色になった部分も同じです。その部分を使わない、皮を厚く剥く、芽は芯(硬い部分)まで取るようにしましょう。



寒さもうちょっとで終わり。春の山菜取りに出かける方もいらっしゃるのでは?間違えて食べることで食中毒を起こすよく似た植物もあります。身近な植物を取り上げてみました。

⚠ 春の花にも注意

水仙やヒヤシンス、チューリップ、プリムラ、スズランなどは接触性皮膚炎を起こすことがあります。ガーデニングの時は手袋がおすすめです。

これらは誤って食べると中毒を起こすこともあるので、室内やベランダで育てたり飾る際は、小さいお子さんや犬猫が口にしないような場所を選びましょう。また犬の散歩時モ気をつけて。

(※ここでは共通に注意する花を取り上げました。人に安全な植物でも犬猫それぞれに中毒を起こす植物が多くあります。)